

令和4年度第2回自立支援協議会地域生活支援部会 議事要旨

1. 開催日時 令和4年10月7日（金）午後2時～午後4時
2. 開催場所 市役所4階 会議室S5・6（オンラインと併用）
3. 出席者 （委員）＊団体名のみ記載
（福）佑啓会、（福）敬心福祉会、千葉商科大学、いちょうの会、浦安市視覚障害者の会
トパズクラブ、浦安市肢体不自由児・者親の会「どっこらしょ」、浦安手をつなぐ親の
会、（福）サンワーク、（福）なゆた、（福）パーソナル・アシスタンスとも、（福）南台
五光福祉協会、（特非）あいらんど、（福）千楽、（株）ふくしねっと工房、タムス浦安病
院、（福）一路会（障害者グループホーム等支援ワーカー）、民生委員児童委員協議会、
浦安市社会福祉協議会
（事務局）障がい事業課、障がい福祉課

4. 議事次第

1. 開会
2. 議題
 - （1）第1回地域生活支援部会の振り返りと第2回自立支援協議会について
 - （2）暮らしに関わる実態把握について
 - （3）精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて
 - （4）事例説明（非公開）
 - （5）グループワーク（非公開）
3. 閉会

5. 配布資料

- 議題(1) 令和4年度第1回地域生活支援部会の振り返りと第2回自立支援協議会について
- 議題(1) 自治会が主催している防災訓練への障がい者の参加状況について
- 議題(2) 市内グループホーム運営事業所に対するアンケート調査
- 議題(3) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて
- 議題(3) 市川圏域 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業実務者会議
報告
- 議題(4) 事例について
- 議題(5) グループワークシート

6. 議事概要

(1) 第1回地域生活支援部会の振り返りと第2回自立支援協議会について

■説明（事務局）

第1回地域生活支援部会の振り返りと第2回自立支援協議会の地域生活支援部会における報告について説明した。

また、グループホーム運営事業所に自治会等が主催している防災訓練への参加状況について調査をしたため、その結果について報告をした。

■主な意見

委：地域の自治会が主催している防災訓練に障がい者が参加している事例があるか引き続き調査してほしい。

委：私が運営しているグループホームでは、数年前に自治会が主催している防災訓練に参加にしてもいいか確認したところ「私たちは高齢者だから世話人さんが全員加わってくれるならいいですよ」と言われたため、自治会に入らずに独自で防災訓練を行っている。

■質疑応答（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

（質問1）

委：通信インフラが遮断した場合に公共施設では無線機が使えるとのことだが、どのぐらいの範囲で使用でき、通信衛星を利用したものになるのか。

（回答1）

事：次回の地域生活支援部会までに確認する。

(2) 暮らしに関わる実態把握について

■説明（事務局）

グループホームの利用ニーズを把握するための市内グループホーム運営事業所に対するアンケート調査について委員からの主な意見を振り返った。

■主な意見

特になし

■質疑応答（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

（質問1）

委：アンケート調査の実施時期と調査結果が分かる時期について教えてほしい。

（回答1）

事：第3回地域生活支援部会（令和5年1月19日）で調査結果を報告する予定である。

（質問2）

委：アンケート調査のグループホームの入居に至らなかったケースについて「区分が合わないため」を追加してはどうか。

相談支援専門員として入居調整をする際に、グループホームの入居条件として障がい支援区分3以下などの基準を設けている事業所が多々あると感じている。

(回答2)

事：設問に追加する。

(3) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて

■説明（オブザーバー）

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの概要と市川圏域での取り組みについてご説明いただいた。

■主な意見（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

委：医療機関として地域移行を進めていく中で、関係機関と連携して情報共有を図ることが大事だと感じている。

■質疑応答（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

(質問1)

委：入院をされている方の地域移行を進めていく中で、困難ケースがあれば教えていただきたい。

(回答1)

委：私が担当した方で既に65歳を迎えており、アルコール依存症で長期入院していたため、在宅単身での生活は難しいという結論となり、入院先はケアハウスになった方がいらっしゃった。その際に、地域包括支援センターなどの関係機関と連携を密にして対応したことがあった。

(質問2)

委：障がい福祉サービスを利用していた方が65歳になる際の介護保険への移行はスムーズに行われているのか。

(回答2)

事：障がい福祉サービスを利用していた方が65歳になる際の介護保険への移行につきましては、市としても課題であると認識している。
現在、障がい福祉課と介護保険課でシステム連携や情報共有で連携を取りながら対応している。

(4) 事例説明（非公開）

■説明（委員）

精神疾患とアルコール依存症をお持ちの方の支援事例について説明していただき、今後の支援課題を共有した。

■主な意見

特になし

(5) グループワーク（非公開）

■説明（事務局）

事例説明を受けた上で感じたことや課題に対する解決策、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに係る浦安地域の強みや弱みなどについて、グループワークを行い、各グループから議論した内容を共有した。

■主な意見（リーダー：リ、委員：委、事務局：事）

委：グループホーム単独では、多くの疾患や障がいをお持ちの方を支えることは難しいため、医療機関などの専門機関と連携を密にして対応していくことが大事ではないか。

委：本人がどのような暮らしを希望しているか再度確認しながら、希望している生活の実現に向けて支援体制を整えることが必要ではないか。